

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 実施状況及び効果の検証シート(交付金活用額順)

単位:千円

実施計画概要							決算・実績					
No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果(定量的又は定性的) ②事業評価
									国・県補助額	臨時交付金	その他	
401	単	ふくい元氣「買い福」キャンペーン事業	①市内小規模店等で使用できるデジタルパウチャーを発行し、消費喚起を促すことで、商業者を応援し、コロナ感染症及び物価高騰等で落ち込んでいる地域経済回復を後押しする ②委託料 ③2,500円×3万枚、1,000円×16.5万枚、500円×12万枚 事務諸経費(発行手数料、振込手数料等) ④市民等、商業者	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.4	R5.3	319,970		319,970		①発行総額 296,722,500円 ②コロナ感染症の影響が長期化する中、デジタルパウチャーを発行し消費喚起を促すことで、苦境に立つ小売・サービス業を支援することができた。
402	単	生活困窮者等物価高騰対策光熱費助成事業	①コロナ禍における原油価格等の高騰を要因とした電気代上昇分の光熱費を助成し、生活困窮者の経済的負担の軽減を図る ②負担金、補助及び交付金 等 ③25千円/世帯 × 約13,670世帯 コールセンター設置 28,834千円 事務諸経費 4,502千円(封筒、郵便料、振込料等) ④生活困窮世帯(生活保護世帯除く)	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.6	R5.3	268,094		268,094		①支給世帯数 延べ10,594世帯 ②コロナ禍における物価高騰等の影響を受ける生活困窮者に対して、光熱費の助成を行うことで、経済的負担の軽減を図りながら生活の困りごとに対する相談につなげることができた。
403	単	子育て世帯応援給付金事業	①コロナ禍における物価等高騰の影響を受ける子育て世帯に対して、子ども一人当たり5,000円を支給し家計の負担軽減を図る ②負担金、補助及び交付金 等 ③⑤,000円×約43,000人 申請受付・入力等 3,505千円 振込手数料等 2,805千円 案内等事務諸経費 1,350千円 ④子育て世帯	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.12	R5.3	214,501		214,501		①支給者数 41,692人 ②コロナ禍における物価等高騰の影響を受ける子育て世帯(高校生相当以下)に対して、漏れなく支給し家計の負担を軽減することができた。
404	単	新米応援キャンペーン事業	①コロナ感染症の長期化に加えて食料品価格等の物価高騰に伴い、子育て世帯を対象とした県産米の購入支援を行い家計の負担軽減を図る ②委託料 ③割引原資 @1,000円×5枚×24,000世帯 支援券印刷等 20,204千円 ④子育て世帯	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.9	R5.3	128,259		128,259		①支援券利用数 107,456枚 ②コロナ禍において食料品価格等が高騰する中、市内の子育て世帯を対象に、新米購入支援券を配布し、家計の負担軽減や市内米販店・量販店での福井県産米販売総額の向上を図ることができた。
405	補	デジタル田園都市国家構想推進交付金	①教育用サーバ等ネットワークインフラの更新・強化を行い、強化したインフラを活用したAI教材を試験的に導入し、ポストコロナに向けた学校ICT化を推進する ②委託料、使用料及び賃借料 ③教育用サーバ等の更新・強化 198,688千円 AI教材の導入 33,000千円 ④小中学校(AI教材は、中学校1年生)	-	③-Ⅲ-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.6	R5.3	225,600	98,901	126,699		①統合型サーバシステム整備業務 AI教材導入 25校(中学) ②教育用サーバ等ネットワークインフラの更新・強化を行った。また、強化したインフラを活用してAI教材を試験的に導入し、ポストコロナに向けた学校ICT化を推進することができた。
406	単	農業肥料購入緊急支援事業	①コロナ感染症及び原油価格高騰等により農業肥料が高騰する中、肥料購入費を支援し、農業経営の安定化を図る ②負担金、補助及び交付金 ③水稲分:作付面積×2千円/10aを支援 その他:肥料購入費のうち価格上昇相当分(10%)支援 いずれも、上限300千円/経営体 水稲分:@2千円/10a×5,167ha - 上限到達分 その他:227,923,040円×10% ④住民登録または法人登記がある農業経営体	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.4	R5.3	104,196		104,196		①支援農家数 2,717件 ②コロナ禍において原油価格高騰等の影響を受けた市内農家に対し、肥料価格の高騰分の一部を支援することで、経営が圧迫された農家を緊急支援し、経営継続に資することができた。
407	単	地域鉄道・バス事業者特別支援事業	①コロナ感染症や原油価格高騰の影響により収益が落ち込んだ地域鉄道事業者やバス事業者に対して支援する ②負担金・補助及び交付金 ③運賃収入の減少見込額及び特別フリー切符の割引分を県及び沿線市町と協力して支援 県1/2、沿線市町1/2 原油価格高騰に伴う燃料費高騰相当分を支援 @4.6円/km ×約1,486km ④地域鉄道事業者、バス事業者	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.4	R5.3	76,259		76,259		①②コロナ感染症や原油価格高騰等の影響を受け、収益が落ち込んだ地域鉄道事業者やバス事業者に対して支援し、公共交通の安定運行を維持することができた。

実施計画概要								決算・実績				
No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果(定量的又は定性的) ②事業評価
									国・県補助額	臨時交付金	その他	
408	単	介護事業所物価高騰対策支援事業	①コロナ禍における物価等高騰の影響を受ける介護サービス事業所の安定的かつ継続的なサービスを提供するために支援し、事業所の負担軽減を図る ②負担金、補助及び交付金等 ③サービス種別ごとの物価等高騰費(介護サービス報酬支払実績×介護事業経営実態調査「その他」の割合×日銀物価上昇見通し(2.3%)で算出される増加分の平均)×1/2=74,420千円 事務諸経費(事業所への案内等)1,030千円 ④介護サービス事業所	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.12	R5.3	71,869		71,869		①支援数 166法人 ②コロナ禍における燃料費や光熱水費、食材料費等の物価高騰の影響を受ける介護サービス事業所に対して、支援金を給付することで、事業所の負担を軽減し、安定的かつ継続的なサービス提供を支援することができた。
409	単	水防対策DX推進事業	①道路河川管理システムの導入により、水防業務におけるDX化を推進し、パトロール時における車内の職員間の接触時間及び現場での関係業者との接触時間の縮減による新型コロナウイルス感染症の感染リスク軽減を図る。 ②委託料、工事請負費 ③システム導入費 4,335千円 水位計及びウェブカメラ設置(各18基) 69,350千円 ④市民等	-	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.4	R5.3	70,141		70,141		①水防管理システムの構築 ウェブカメラ等設置 16箇所 ②水防管理システムの構築及びカメラ等の設置により、水防パトロールによる職員や関係業者等との接触時間を縮減させ、感染防止対策を図りながら、水災害から市民の生命・身体・財産を守ることができた。
410	単	宿泊割引「福いね！クーポン」事業	①宿泊を伴う観光需要を喚起するため宿泊料金の割引を実施し観光事業者を支援するとともに、早期利用特典に福井市産直ECサイトを活用し、コロナ感染症により落ち込んだ地域経済回復及び農林漁業者支援につなげる ②委託料 ③クーポン @5千円×15,000人 ECサイト @2千円×300人+@3千円×800人 新聞・SNS広報費 16,018千円 クーポン等発行費等 18,362千円 ④福井県民及び近隣8府県民	-	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	R4.6	R5.3	64,047		64,047		①宿泊クーポン利用枚数 5,945枚 ECサイト利用者数 早期特典 323人 Wチャンス 48人 冬期特典 162人 ②コロナ感染症により落ち込んだ観光事業者を支援するため、近隣7府県民を対象に、市内宿泊を伴う旅行需要喚起につなげることができた。また、あわせて市の産直ECサイトでの利用券を各種特典とすることで、農林水産業支援にもつなげることができた。
411	単	地域鉄道・バス事業者燃料費等高騰支援事業	①新型コロナウイルス感染症や原油・電気料高騰の影響により収益が落ち込んだ地域鉄道事業者を支援し、経営安定を図る ②負担金、補助及び交付金 ③令和元年度比の収益悪化相当分 47,848千円 原油高騰分(バス) 3,446千円(@2.9円/km×約1,188km) 電気料高騰分(鉄道) 7,288千円(前年同月比高騰分×使用量) ④地域鉄道事業者、バス事業者	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.4	R5.3	58,582		58,582		①②コロナ感染症や原油価格高騰等の影響を受け、収益が落ち込んだ地域鉄道事業者やバス事業者に対して支援し、公共交通の安定運行を維持することができた。
412	単	自転車通勤普及促進事業	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため通勤者の多いJR福井駅周辺の駐輪環境を整備し、通勤時等の公共交通機関利用における密閉・密集・密接の3密を避ける自転車通勤の促進を図る ②工事請負費 ③駐輪場ラック更新 @57千円×1,200台 ④自転車通勤者	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.4	R5.3	53,779		53,779		①自転車ラック更新 1,200台 ②コロナ禍における人との接触低減を図るための移動手段の一つとして、通勤者の多いJR福井駅周辺の事業者への自転車通勤の普及促進を図ることができた。
413	単	市施設等感染症対策事業	①市庁舎や教育施設等における新型コロナウイルス感染症対策強化を図るための整備等を行う ②消耗品費、医薬材料費、備品購入費等 ③手指消毒液等衛生用品 24,000千円 教育・保育施設の電気使用量増加対応分 45,000千円 パーティション、タブレット等整備 17,105千円 ④市民、児童・生徒等	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.4	R5.3	49,317		47,330	1,987	①②市庁舎や教育施設等においてコロナ感染症対策の強化を図るため、各種衛生用品等を整備した。また、教育・保育施設においては、夏場や冬場の換気による電気使用量の増加に対応し、コロナ感染症対策を行いながら教育・保育活動を継続することができた。
414	補	学校保健特別対策事業費補助金	①学校における新型コロナウイルス感染症対策及び児童生徒の学びを保障する取組を実施するにあたって必要となる物品等を購入する ②備品購入費、消耗品費 ③児童生徒数に応じた対象上限費を設定 生徒数 1人~300人 対象経費 900千円×45校 301人~500人 対象経費1,350千円×19校 501人以上 対象経費1,800千円×11校 ④小中学校	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.4	R5.3	82,973	41,434	41,539		①整備数 小学校 51校、中学校 24校 ②コロナ感染症対策(消毒・密回避・換気等)を行いながら、教育活動を継続するために必要な衛生用品や環境等を整備することで、児童生徒の学びを保障することができた。
415	単	指定管理者光熱費等支援金	①コロナ禍における物価等高騰の影響を受ける指定管理者に対し、今後のコロナ感染拡大防止と経営安定を図るため支援する。 ②営業協力金 8,835千円(5施設) 光熱費支援金 25,468千円(13施設) キャンセル料減免支援 10,000千円(4施設) ④指定管理者	○	③-I-4. 事業者への支援	R4.4	R5.3	41,509		41,509		①支援施設数 13施設 (光熱費等 13施設、キャンセル料減免 4施設) ②コロナ禍における物価等高騰の影響を受ける指定管理者に対して、光熱費等の高騰相当分を支援し、経営の安定を図ることができた。また、コロナ感染症を理由とする施設キャンセル料を減免し、利用者負担の軽減を図ることができた。

実施計画概要								決算・実績				
No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果(定量的又は定性的) ②事業評価
									国・県補助額	臨時交付金	その他	
416	単	休日急患センター新型コロナウイルス感染症対策事業	①土曜夜間、日曜日における初期救急医療体制の確保のため運営している休日急患センターにおいてコロナ感染症の検査体制を充実させる。 ②委託料 ③医師、薬剤師、臨床検査技師等配置及び検査キット等整備 医師等配置6人分 33,372千円(日・祝日等 154日) 検査キット等整備 13,675千円 ④福井市休日急患センター	-	③-I-1. 医療提供体制の強化	R4.4	R5.3	40,690		40,690		①抗原検査実施数 5,438件 ②コロナ感染症の感染拡大期においても、医師・薬剤師・臨床検査技師等を適切に配置し、検査体制を充実させることで、救急医療体制を維持することができた。
417	単	学校給食感染症対策事業	①食器消毒保管庫の更新や配膳室の空調設備を整備し、新型コロナウイルス感染症の感染リスク軽減を図る ②備品購入費 ③食器消毒保管庫 21,500千円 空調設備整備 20,000千円 ④児童生徒	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.6	R5.3	39,005		39,005		①食器消毒保管庫購入 10校分 配膳室の空調購入数 46台 ②コロナ感染症のリスクを軽減するため、食器の清潔保持と配膳室の環境を整備した。
418	単	福井市ゆかり作品コラボ等事業	①新型コロナウイルス感染症により観光客が減少する中、本市を舞台とした作品等とタイアップした舞台周遊企画や本市の観光名所のPR等を実施し、本市の認知度向上及び来訪動機につなげ観光誘客を図る ②委託料等 ③著作権使用料 6,000千円 PR素材制作 10,000千円 広報(Web広告)業務 15,000千円 周遊企画(デジタルスタンプラリー) 6,000千円 (県補助 2,645千円) ④市民、観光事業者等	-	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	R4.4	R5.3	36,123		36,123		①②コロナ感染症により観光客が減少する中、福井を舞台とした本市ゆかりの作品との周遊コラボ企画を実施するなど、観光名所等のPR等を実施し、観光誘客及び観光消費額の増加につなげることができた。
419	単	シェアサイクル活用促進事業	①まちなかレンタサイクル事業について無人貸出やキャッシュレス決済が可能となる非接触型のシェアサイクルシステムを導入し、コロナ禍における「新しい生活様式」に対応しながら利用促進を図る ②委託料、負担金、補助及び交付金 等 ③シェアサイクルシステム導入(整備) 32,500千円(県補2,000千円) シェアサイクルシステム導入(管理) 586千円 協議会運営費 2,300千円 ④市民及び来訪者等	-	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.4	R5.3	32,105	1,000	31,105		①②まちなかのレンタサイクル事業について、ICTを活用した非接触型のシェアサイクルシステムを導入し、コロナ禍における「新しい生活様式」に対応した取組みを進めることができた。
420	補	保育対策総合支援事業費補助金	①コロナ感染症により園と保護者等とのかかわり方が、制限される中、感染防止を図りながらコミュニケーションを深めるとともに利便性向上を図るためのシステムを導入する ②委託料 等 ③システム導入費 12,221千円 タブレット端末等 8,919千円 無線LAN環境整備等 34,811千円 (国補助は、上限500千円/施設) ④公立保育園等	-	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.10	R5.3	40,560	12,500	28,060		①システム導入 公立保育園 17園 公立認定こども園 8園 ②システムの導入によってコロナ感染防止対策を図りながら、園と保護者等とのコミュニケーションを深めるとともに、保育サービスを提供することができた。
421	単	救急活動感染症対策事業	①コロナ感染症対策のため救急隊員が救急活動時における感染対策に必要な資機材を整備する ②消耗品費 ③感染防止衣、シュウカパー、アルコール消毒液等 24,832千円 ④救急隊員	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.12	R5.3	23,376		23,376		①感染防止衣 9,000着、シュウカパー 23箱、消毒用エタノール 48箱、心電図用電極 9箱、ディスボグローブ 949箱、滅菌用ロール4箱、人工鼻用フィルター9箱、マットレスカバー80箱 ②救急出場時における隊員のコロナ感染防止を図るため、感染防止衣及び消耗品費を購入することで、コロナ感染防止対策を図りながら救急業務に従事することができた。
422	単	福井の魅力発信大作戦事業	①コロナ感染症により減少した観光客数を回復させるため、本市の認知度向上やイメージアップを図り、アフターコロナにおける観光誘客につなげる ②委託料 ③企画運営一式 10,000千円 動画活用したクイズキャンペーン等 12,000千円 市工事足場を活用したラッピング 1,800千円 ④観光客	-	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	R4.10	R5.3	21,413		21,413		①新聞掲載 10紙、TV出演 6番組 キャンペーン応募者数 1,317人 PR幕の掲示 5校 ②北陸新幹線沿線7都県での直接PRやメディア出演等に加え、市内での工事足場を活用したPRにより、福井の魅力を広く発信し、アフターコロナでの観光誘客・観光消費の回復に寄与することができた。
423	単	学校給食材料費高騰対策事業	①コロナ禍において原油・物価高騰により食料価格が高騰する中、給食材料費を増額し、給食費を値上げすることなく、栄養バランスや量を保った学校給食を提供する ②需用費(賄材料費)(教職員分に係る費用は除く) ③1,000円/人×約20,000人 ④児童生徒	○	④-II. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	R4.6	R5.3	20,000		20,000		①②学校給食の食材料の購入 ③コロナ禍における物価高騰等により給食の材料費が高騰する中、給食費の値上げによる保護者負担を増加させることなく、栄養のバランスを維持し、必要量を提供できた。

実施計画概要								決算・実績				
No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果(定量的又は定性的) ②事業評価
									国・県補助額	臨時交付金	その他	
424	単	障がい福祉サービス事業所物価高騰対策支援事業	①コロナ禍における物価等高騰の影響を受ける障がい福祉サービス事業所の安定的かつ継続的なサービスを提供するために支援し、事業所の負担軽減を図る ②負担金、補助及び交付金等 ③サービス種別ごとの物価等高騰費(障害福祉サービス報酬支払実績×障害福祉サービス等経営実態調査「その他」の割合×日銀物価上昇見通し(2.3%)で算出される増加分の平均)×1/2=19,794千円 事務諸経費(事業所への案内等)1,007千円 ④障がい福祉サービス事業所	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困弱者等への支援	R4.12	R5.3	19,691		19,691		①支援数 437件 ②コロナ禍における燃料費や光熱水費、食材料費等の物価高騰の影響を受ける障がい福祉サービス事業所に対して、支援金を給付することで、事業所の負担を軽減し、安定的かつ継続的なサービスの提供を支援することができた。
425	単	避難所感染症対策備品整備事業	①コロナ感染拡大防止に伴う避難所の変更や重症化リスクが高い高齢者等をソーニング等するための備品等を整備し避難所内における感染拡大を防止する ②消耗品費、備品購入費 ③パーティション @18,700円×646組 簡易ベッド @ 7,990円×615組 ロールマット @ 1,980円×175枚 マスク、消毒液等 1,500千円 ④指定避難所及び福祉避難所	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.12	R5.3	16,293		16,293		①避難所用クイックパーテーション 646組 簡易ベッド 615台 アルミロールマット 175枚 不織布マスク 60,000枚 ウェットティッシュ 5,200個 消毒用アルコール 200L ②一般避難所及び福祉避難所に配備するための資機材を購入し、避難所におけるコロナ感染拡大防止に寄与した。
426	単	新型コロナウイルス感染症対策事業	①新型コロナウイルス感染症拡大に対応するため全庁体制での検体採取業務及び積極的疫学調査を実施する ②職員手当 ③令和4年度実績(12月未まで)+冬季のインフル同時流行を想定 15,689千円+1,000千円×3月 ④保健所応援業務に携わる常勤職員	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.4	R5.3	16,129		16,129		①積極的疫学調査や検体採取等に係る時間外対応 9,386時間、特殊勤務手当 178回 ②コロナ感染拡大に対応するため、全庁体制で平日の時間外や土日祝日の積極的疫学調査、検体採取を実施し、市内の感染拡大を抑えることができた。
427	補	公立学校情報機器整備費補助金	①児童生徒用タブレットを活用するため、教職員用タブレットを整備し、ポストコロナに向けてICTを活用した授業環境の高度化を図る ②備品購入費 ③55,000円/台×430台 ④小中学校	-	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.4	R5.3	23,171	7,129	16,042		①教職員用タブレット 430台 ②教職員用タブレットを整備することで、ポストコロナに向けてICTを活用した授業環境の高度化を図ることができた。
428	単	学校感染症対策事業	①新型コロナウイルス感染症対策をしながら熱中症予防を図るために空調設備を整備するとともに、自動高圧蒸気滅菌機等を整備し、学校内での新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を強化する ②委託料、工事請負費、備品購入費 ③委託料 2,376千円、工事請負費 6,000千円、備品購入費 7,671千円 ④小中学校	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.4	R5.3	15,662		15,662		①自動高圧蒸気滅菌器:15台 自動高圧蒸気滅菌器用角カスト:54個 空調整備に向けたアスベスト調査:25校 空調・網戸更新:16校 ②コロナ禍において感染症対策を講じながら熱中症予防を図るため、空調や網戸を更新した。また、コロナ感染症のリスクを軽減するため、各学校で歯科健診用歯鏡等の滅菌消毒を行うための機器を整備した。
429	単	私立認定こども園等物価高騰対策支援事業	①コロナ禍における物価等高騰の影響を受ける私立保育園等の安定的かつ継続的な幼児教育・保育を提供するために支援し、私立保育園等の負担軽減を図る ②負担金、補助及び交付金等 ③定員区分ごとの物価等高騰費(公道価格支払額×保育所および認定こども園の経営状況の定員区分毎の経費率×日銀物価上昇見通し(2.3%)で算出される増加分の平均)×1/2=15,310千円 事務諸経費(事業所への案内等)46千円 ④私立保育園等	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困弱者等への支援	R4.12	R5.3	15,226		15,226		①支援数 70園(保育園8園、認定こども園59園、幼稚園3園) ②コロナ禍における燃料費や光熱水費、食材料費等の物価高騰の影響を受ける私立保育園等に対して、支援金を給付することで、園等の負担を軽減し、安定的かつ継続的な幼児教育・保育の提供を支援することができた。
430	単	市産直ECサイト「ふくいさん」機能強化事業	①コロナ禍における物価等高騰の影響を受ける農林水産業において、新たな販路提供等を目的に構築した市産直ECサイト「ふくいさん」を機能強化し、市内農林水産業者及び加工品事業者等を支援する ②委託料 ③出店ラインナップ強化 3,113千円 会員登録強化 6,215千円 サイト認知度強化 4,950千円 ④農林水産業者	-	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.12	R5.3	14,278		14,278		①市産直ECサイト 訪問者数 19,920人 サイト閲覧数 98,194件 販売件数 916件 ②コロナ禍における物価高騰の影響を受ける農林水産業において、新たな販路提供等を目的に構築した市産直ECサイトの機能を充実させることで、訪問・閲覧・取引の増加が図られ、生産者・加工事業者への支援につながった。
431	単	防災ハンドブック作成事業	①コロナ感染拡大防止に伴う避難所の変更や非常用持出品の変更等を周知するため、防災ハンドブックを改訂し配布する ②③作成委託料 10,538千円、配布委託料 1,391千円 ④市民	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.4	R5.3	11,927		11,927		①福井市防災ハンドブック作成数 106,000冊 ②コロナ感染拡大防止に関する事項を反映させた防災ハンドブックの改訂を行い、市民への意識啓発に寄与した。

実施計画概要								決算・実績				
No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
									国・県補助額	臨時交付金	その他	
432	単	庁舎等トイレ設備整備事業	①市庁舎等のトイレ設備を更新(洋式化、手洗用水栓等)し、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を強化する ②工事請負費 ③市庁舎、保育園、すこやかドーム、聖苑等 計50箇所 @350千円×50箇所 ④市民等	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.4	R5.3	11,462		11,462		①設備更新数 市庁舎 20箇所 聖苑 10箇所 公立認定こども園 6園 児童館 2児童館 ②市庁舎等の手洗い用水栓を非接触による自動水栓化や聖苑等のトイレ設備を蓋付きの洋式化に更新することで、施設利用者や職員等のコロナ感染防止対策を強化することができた。
433	単	ウィズコロナにおける中心市街地にぎわい対策事業	①中心市街地において新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、公共空間等を活用したイベント等を展開し、停滞した社会経済活動を回復させる ②委託料、工事請負費、負担金・補助及び交付金 など ③にぎわい創出イベント等 10,122千円 にぎわい交流施設の感染対策防止整備 1,331千円 歴史スポット公共サイン等整備 2,000千円 ④市民、来訪者等	-	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	R4.10	R5.3	11,295		11,295		①買い回りスタンプラリー企画参加数 38店舗 雑貨販売・クラフト体験等イベント 3回開催 抗菌・抗ウイルスコーティング 432席 (観覧席168席、折り畳み椅子240脚、固定席24席) 歴史スポット公共サイン整備数 7箇所 ②コロナ感染症により停滞した社会経済活動を回復させるため、買い回り企画等や新幹線関連イベントとの連携、再開工場の仮囲いを活用したラッピング等により、中心市街地での回遊や消費活動の活性化、来街者への魅力発信などにぎわい創出につながった。 また、公共空間のコロナ感染症対策を図ることで、快適な環境整備を提供し、利用者の安心安全を確保することができた。
434	単	トラック事業者運行継続支援事業	①新型コロナウイルス感染症及び原油価格高騰の影響を受けているトラック事業者に対して、低燃費タイヤ購入費を支援する ②負担金、補助及び交付金 ③@6,000円/本×5,000本 広報案内、受付審査等 1,232千円 ④トラック事業者	○	④-I. 原油価格高騰対策	R4.7	R5.3	10,866		10,866		①支援事業者数 48者 (低燃費タイヤ本数 1,807本) ②コロナ禍における燃料費等の物価高騰の影響を受けるトラック事業者に対して、低燃費タイヤ購入費用の一部を補助し、トラック事業者の負担を軽減することができた。
435	単	避難所等表示板修正事業	①コロナ感染拡大防止に伴う避難所の変更を周知するため、住居表示版等に掲載している避難所表示の修正等を行う ②委託料 ③@900円×10,000箇所 ④市民	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.4	R5.3	8,745		8,745		①避難所表示の修正 (住居表示版等9,430枚、公園表示板260基) ②コロナ感染拡大防止に伴う避難所の変更について、住居表示版等に掲載している表示の修正を行い市民への周知に寄与した。
436	単	公営企業電気料高騰支援事業	①コロナ禍における物価高騰等の影響を受ける公営企業者(下水道、簡易水道)の電気料高騰相当分を支援する ②繰出金 ③令和3年度比電気料高騰相当分 下水道 9,084千円、簡易水道 623千円 ④下水道事業者、簡易水道事業者	○	④-II. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	R4.4	R5.3	8,732		8,732		①支援公営企業数 2企業 ②コロナ禍における物価等高騰の影響を受ける公営企業者に対して、電気料等高騰相当分を支援し、利用料を増加させることなく、経営の安定を図ることができた。
437	単	漁業機器等導入支援事業	①コロナ感染症や物価等高騰の影響を受ける漁業経営の安定を図るため、水揚げした漁獲物の鮮度保持や提供の安定性を確保するための保冷車導入費を支援する ②負担金、補助及び交付金 ③事業費 13,080千円×2/3 ④越廼漁業協同組合	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.12	R5.3	8,636		8,636		①②コロナ感染症や物価等高騰の影響を受ける漁業協同組合に対して、保冷車購入費の一部を支援し、漁業者等の負担軽減と水揚げ漁獲物の提供の安定性を図ることができた。
438	単	地域再生可能エネルギー導入事業	①ポストコロナに向けたグリーン社会の実現を図るため、本市における再生可能エネルギー導入に係る現状及び将来の可能性や有効活用等の調査検討を行う ②③委託料一式 7,678千円 ④市民等	-	④-II. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	R4.7	R5.3	7,678		7,678		①②ポストコロナに向けたグリーン社会の実現を図るため、2050年の脱炭素のための中長期計画づくりに係る基礎調査を実施し、計画策定に必要な事項の整理や温室効果ガス排出量の推計等を行うことができた。
439	補	保育対策総合支援事業費補助金	①保育園等がコロナ感染症対策のための備品購入費や改修等に係る費用を支援し、保育園等におけるコロナ感染症の拡大防止対策を強化する ②負担金、補助及び交付金 等 ③補助率10/10、ただし事業内容等によって上限あり ・職員のかかり増し経費及び感染防止に係る備品購入費 定員19人以下 300千円以内/箇所×46箇所 定員20人～59人 400千円以内/箇所×14箇所 定員60人以上 500千円以内/箇所×88箇所 ・感染症対策の改修 1,000千円/箇所×12箇所 (市の子ども家庭センター支援室は工事費688千円) ④保育施設等	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.4	R5.3	14,953	7,842	7,111		①物品購入施設 公立保育園 19園 公立認定こども園 8園 公立認可外保育施設 1施設 ②コロナ感染防止のための衛生用品等を配布し、コロナ感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施することができた。また、子ども家庭センター子育て支援室内の手洗場蛇口の水栓自動化等を実施しコロナ感染症対策を強化することができた。

実施計画概要								決算・実績				
No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果(定量的又は定性的) ②事業評価
									国・県補助額	臨時交付金	その他	
440	単	AIチャットボット運営事業	①ワクチン接種等に関する問合せ業務に、AIを活用した問合せ自動応答サービス(AIチャットボット)を活用し、窓口での接触等による新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を強化する。 ②委託料 ③AIチャットボット運営費 @583千円(税込)×12月 ④市民等	-	③-Ⅲ-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.4	R5.3	6,996		6,996		①年間利用件数:229,428件 ②AIチャットボットの随時Q&A集の修正・追加を行い、コロナワクチン接種をはじめとした問合せが多い質問事項にきめ細やかに対応できた。
441	単	越美北線観光利用誘客促進事業	①コロナ感染症の長期化により利用者数が減少する越美北線の魅力向上、周遊滞在促進等を実施し誘客促進を行う ②委託料 ③車両・駅舎デザイン 10,000千円 イベント列車運行等 2,775千円(県補助 1/2(6,250千円)) ④越美北線利用者	-	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	R4.4	R5.3	6,815		6,815		①車両ラッピング 1輛 駅舎装飾 1か所(東郷駅) イベント列車運行 2回 まちあるきイベント 1回 ご乗印発行 ②コロナ感染症により利用者数が減少する越美北線について、観光客の受入体制を充実させ、また、イベント列車等の実施により観光利用につなげることができた。
442	単	新事業創出支援事業	①コロナ感染症の長期化等の影響を受ける中小企業者が新たな製品・サービス等の企画、製造、販路開拓に取組を支援する ②負担金、補助及び交付金、報償費 ③@5,000千円×1件、3,000千円×2件、1,000千円×1件 選定評価委員報償費 100千円 ④中小企業者	-	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	R4.4	R5.3	6,517		6,517		①支援件数 3件 ②コロナ感染症が長期化する中、市内中小企業者が新たな製品等を研究開発する取組みに対して支援を行うことができた。
443	単	マイナンバー取得率向上整備事業	①コロナ感染症が長期化する中、今後の行政手続き等のオンライン化の基礎となるマイナンバー取得率の向上を図るため、申請窓口の体制強化や企業等への出張申請体制を整備する ②委託料、備品購入費 等 ③申請窓口体制強化 31,613千円 出張申請体制整備 13,356千円 ④市民等	-	③-Ⅲ-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.12	R5.3	5,890		5,890		①出張申請窓口:61回 申請件数:1,976件 ②コロナ禍において今後の行政手続き等のオンライン化の基礎となるマイナンバーカードについて、公共施設や企業等で出張申請窓口を開発するとともに、交付体制の強化を行い、取得を促進することができた。
444	単	入札契約等DX推進事業	①入札参加資格者名簿の登録・更新時における申請書について、新型コロナウイルス感染症対策のため非接触型によるオンライン受付が運用できるようシステム改修を行う ②③委託料一式 5,530千円 ④入札参加資格登録業者	-	③-Ⅲ-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.4	R5.3	5,161		5,161		①オンライン受付による入札参加資格申請件数730件 ②非接触型のオンライン受付窓口のサービスを提供することで、コロナ感染防止対策とDX推進の両方を図ることができた。
445	単	ワクチン接種等による健康被害対応事業	①新型コロナウイルスワクチン接種による健康被害に関する相談に対して、適切に対応するための体制を整備する。 ②委託料 ③@2,750円×3人×8か月×1.10 ④市民	-	③-I-1. 医療提供体制の強化	R4.8	R5.3	4,655		4,655		①予防接種健康被害調査委員会 3回開催 ②コロナワクチン接種後の副反応による健康被害の相談や救済申請について、適切かつ迅速に対応することができた。
446	単	母子保健感染症対策事業	①母子保健業務における少人数での教室開催や分散化、オンライン配信等を実施し、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図る。 ②備品購入費、消耗品費 ③高圧蒸気滅菌機や非接触型体温計等の備品 4,508千円 消毒液や手袋等の感染防止に係る消耗品 213千円 ④妊娠婦及び乳幼児	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.10	R5.3	4,601		4,601		①整備機器 高圧蒸気滅菌機 2台 非接触型体温計 1台 ワイヤレスマイクセット 2台 等 ②少人数での教室開催や分散化等に係る備品等を整備し、コロナ感染症予防の対策を図りながら、母子保健サービスを滞りなく実施することができた。
447	単	福井のがんばる宿泊事業者応援事業	①コロナ感染症による観光客及び宿泊客が減少している中、宿泊者へのサービスや施設の魅力向上に要する費用を支援し、県内外からの誘客に向けた宿泊事業者の取組を応援する ②負担金、補助及び交付金 ③補助率9/10、上限20万円、30件想定 ④市内宿泊事業者	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.6	R5.3	4,120		4,120		①実施事業者数 25事業者 ②コロナ感染症により観光客や宿泊客が減少する中、宿泊施設ごとのオリジナリティあるサービスの提供を実施し、利用者の満足度向上及び宿泊客増につながった。
448	単	テレワーク推進事業	①職員のテレワーク環境を整備し、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を強化する ②委託料、専用回線料 ③テレワーク用PC 50回線分 保守業務:1,941千円 PC回線料:2,772千円 ④市職員	-	③-Ⅲ-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.4	R5.3	4,097		4,097		①貸出件数:267件 貸出日数:7,953日 利用率:約44% (7953日÷(365日×50台)) ②職員のテレワーク環境を整備することによって、コロナ禍においても業務を継続することができた。

実施計画概要							決算・実績					
No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果(定量的又は定性的) ②事業評価
									国・県補助額	臨時交付金	その他	
449	単	福井の魅力・仕事等オンライン発信事業	①コロナ禍においても福井の魅力や仕事等を効果的に発信できるよう人材育成支援や情報発信を行う ②委託料、報償費、使用料及び賃借料等 ③福井の魅力発信者養成 970千円 保育者人材確保情報発信 553千円 バーチャル文化芸術制作 1,000千円 学生等への企業情報発信 1,515千円 ④市民、企業等	-	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	R4.4	R5.3	3,382		3,382		①福井の魅力発信者養成 4人、21本投稿 保育者人材確保情報発信動画 4本 バーチャル文化芸術応募作品 60件 参加者 4,252人 企業情報発信 5社にコーディネーター派遣 ②コロナ禍においても福井の魅力等をPRし続けるため、Youtubeを活用した情報発信の担い手を育成し、情報発信を行うとともに、文化芸術分野の作品発表をオンライン上で場を設け、活性化と次世代育成につなげることができた。さらには、コロナ禍で企業情報を発信する機会が減少する中、コーディネーター派遣等を通じた、企業の正社員確保に向けた支援を行うことができた。
450	単	恐竜ホテル改修支援事業	①新型コロナウイルス感染症により、宿泊事業者に深刻な影響を与えており、アフターコロナ後の観光促進を図るため、本県のキラコンテンツである恐竜仕様に改修する宿泊事業者を支援する。 ②負担金、補助及び交付金 ③県1/2、市1/6(事業者1/3) 県補助額は、上限5,000千円 ④市内宿泊事業者	-	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.4	R5.3	13,332	10,000	3,332		①補助件数 2件 ②福井のキラコンテンツの一つである恐竜をテーマとした改修を行う宿泊事業者を支援し、アフターコロナ後の観光促進を図った。
451	単	定置・底曳網漁業振興支援事業	①コロナ禍の影響に伴う魚価低迷で、厳しい漁業経営が続く中、漁網等の更新を支援し、漁業所得を向上させる ②負担金、補助及び交付金 ③底曳網漁船機器の更新 補助率1/12 @29,784千円×1/12×1件 漁業施設共済掛金支援 補助率 2/3 @875千円×2/3×1件 ④漁業者	-	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.4	R5.3	2,856		2,856		①漁船機器更新支援 1者 定置網漁業における共済掛金支援 1者 ②コロナ感染症の影響に伴う魚価低迷により厳しい経営が続く漁業者に対して、漁船機器更新や共済掛金に係る費用の一部を支援し、漁業の生産性向上や漁業経営の安定を図ることができた。
452	単	看護師養成事業に係るコロナ対策費支援事業	①看護師養成について感染拡大防止対策として追加対応する遠隔授業等に係る設備整備費を支援し、地域医療の提供体制を確保する ②負担金、補助及び交付金 ③コロナ感染症拡大防止に係る費用 2,500千円 ④福井市医師会	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.4	R5.3	2,500		2,500		①②コロナ感染症の感染拡大を防止するため、少人数での看護実習に係る費用を支援することで、看護師養成事業を実施することができた。
453	単	夜間観光促進事業	①デジタルアートの新たな映像コンテンツを制作を支援し、まちなかのナイトタイムの魅力向上及び滞在時間の拡大につなげ、コロナ禍における観光時間帯の分散及び観光業振興を図る ②負担金、補助及び交付金 ③補助率1/2、上限2,500千円 ④福井市観光協会	-	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.6	R5.3	2,500		2,500		①福井市にぎわい交流施設ハビリンの新規コンテンツの造成 2種類 ②コロナ感染リスクを軽減しながら観光業振興を図るため、観光コンテンツである恐竜の3D映像を新たに制作し、観光時間帯を分散させ夜間観光促進の充実を図った。
454	単	子どもの見守り支援事業	①コロナ感染症拡大防止に伴い、支援を必要とする子どもへの学習支援や食事提供等を通じた見守り機会が減少する中、新たに当該活動を実施する団体に対して支援する ②負担金、補助及び交付金 ③@300千円(上限)×12団体 ④NPO法人、社会福祉法人	-	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	R4.4	R5.3	2,312		2,312		①支援件数 10団体 ②コロナ感染症拡大に伴い支援を必要とする子どもへの見守り機会が減少する中、新たに子どもの見守り活動を実施する団体を支援することで、子どもの見守りの機会を地域レベルで増やすことができた。
455	単	商工会議所商工相談事業補助金	①感染症の影響による経営相談等が増加しており、商工会議所の中小企業者に対する経営相談・支援体制を強化する ②負担金、補助及び交付金 ③感染症の影響による相談等の増加(約1割増) (指導相談件数:H30 約20,000件、R2 約22,000件) 対象 事業費のうちコロナ感染症による事業費増加分 ④福井商工会議所	-	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	R4.4	R5.3	2,250		2,250		①②コロナ感染症の影響により多様化及び増加する中小企業者からの経営相談に対応できるよう、相談体制を強化・充実させ、中小企業者支援を積極的に行うことができた。
456	単	児童館空調整備事業	①児童館の遊戯室において、マスク等の新型コロナウイルス感染症対策を講じながら児童等が活動できるよう空調整備を行う ②工事請負費 ③@132,500円×26台 ④児童・生徒等	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.4	R5.3	1,843		1,843		①大型冷風扇 25台 ②マスク等のコロナウイルス感染症対策を講じながらも児童等が活動できるよう児童館の遊戯室等に空調整備を行うことができた。

実施計画概要								決算・実績				
No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果(定量的又は定性的) ②事業評価
									国・県補助額	臨時交付金	その他	
457	単	非接触型セルフレジ導入事業	①納税部門において非接触型のセルフレジを導入し、新型コロナウイルス感染症防止の対策を強化する ②委託料 ③セルフレジ導入に係る経費 導入経費 @1,942千円×1台 維持保守費 @83千円 ④市民等	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.4	R5.3	1,832		1,832		①非接触型セミセルフレジ 1台設置 ②納税課窓口非接触型のセミセルフレジを導入することで、コロナ感染防止対策を図りながら、行政サービスを提供することができた。
458	単	公共工事物価高騰対策事業	①コロナ禍における原油・物価高騰による建設資材等価格の急激な高騰を踏まえた最新の資材価格等を調査し、公共工事発注時の設計積算額に資材等高騰相当分も反映することで、物価高騰等に直面する公共工事を受注する企業の支援及び工事の品質確保等を図る ②委託料等 ③土木・建築積算システム単価データ更新(7月以降毎月) 土木工事 建設物価及び積算資料等の購入並びにシステムへの登録データ作成 1,244千円 建築工事 建設物価及び積算資料等の購入 800千円 ④公共工事を受注する事業者	-	③-I-6. エネルギー価格高騰への対応	R4.7	R5.3	1,792		1,792		①資材単価改正を四半期ごとから毎月に変更 物価や積算に係る刊行物を毎月購入 ②コロナ禍における建設資材等価格の急激な高騰に対応するため、積算単価を毎月更新することで、工事発注時の設計積算額に最新の取引価格を適切に反映し、公共工事の受注企業の支援を図りながら工事の品質を確保することができた。
459	単	学校消毒作業運営支援員事業	①学校運営支援員について、新型コロナウイルス感染症関連の消毒業務を支援し学校内での新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を強化する ②報酬 ③事務職(一般事務補助)程度で、6,825時間分 @317円×6,825時間 ④小中学校	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.4	R5.3	1,783		1,783		①学校運営支援員の追加配置 5,860時間分 ②コロナ感染症の影響により増加した教員業務を支援し、学校内でのコロナ感染症拡大防止対策を強化することができた。
460	単	総合行政情報システムRPA導入事業	①税部門に係る業務について、RPAを新規導入することで、業務の効率化を図ることにも、コロナ感染拡大の中であっても業務を継続していく体制を構築する ②③委託料一式 1,689千円 ④市民等	-	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.4	R5.3	1,689		1,689		①業務削減時間(年間):567時間 ②RPAを利用し業務を効率化したことで、コロナ感染による人員減の中でも遅滞なく業務を遂行することができた。
461	単	越美北線利用促進事業	①コロナ感染症による公共交通機関利用離れを防止、地域鉄道乗車人員の増加を図る ②負担金、補助及び交付金、委託料等 ③団体・シニア向け利用助成 920千円×(1-県補助2/5) 利用・誘客促進買い物券 (@500円×100人×16回-県補助額)×1/2 案内サイン整備 274千円 リーフレット配布 115千円 イベントツアー @150千円×4回 動画等作成 @300千円×2回 ④越美北線利用者	-	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.4	R5.3	1,748	61	1,687		①団体助成33件(195名)、シニア助成13件 案内サイン整備2箇所 市内全世帯へのリーフレット配布 ②団体やシニア向けの利用助成や案内サイン整備等を実施し、コロナ感染症により利用者数が落ち込んだ公共交通機関(越美北線)の利用促進及び利用啓発につながった。
462	単	福井市シルバー人材センターコロナ対策支援事業	①コロナ感染症の影響により、シルバー人材センター会員の就業機会が減少するとともに、センターも収益減となっている中、センター運営の安定化を図るための支援を行う ②負担金、補助及び交付金 ③コロナ前との差 1,500千円 ④福井市シルバー人材センター	-	③-I-4. 事業者への支援	R4.4	R5.3	1,500		1,500		①受注事業 R4年度 受注額 786,567千円 (前年比+66,941千円) 受取事務費 74,263千円 (前年比+10,041千円) ②コロナ感染症により減少したシルバー人材センター会員の就業機会やセンター収益が徐々に回復し、円滑な事業運営への支援ができた。
463	単	林業物価高騰対策支援事業	①コロナ禍における物価等高騰の影響を受ける木材及び特用林産物生産者の経営安定を図るため、燃料費及び生産資材費を支援する ②負担金、補助及び交付金 ③燃料費かかり増し分(前年同月との差額分)の1/2(上限50万円) 生産資材費等のかかり増し分 特用林産物の種類に応じて支援(7千円/トン~25.5千円/トン) ④木材生産者及び特用林産物生産者	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.12	R5.3	1,460		1,460		①支援数 特用林産物生産者 8者 木材生産者 3者 ②コロナ禍における物価等高騰の影響を受ける特用林産物及び木材生産者に対して、燃料費等の掛かり増し経費を支援することにより、生産量の低下を抑え、経営安定が図られた。
464	単	インバウンド消費拡大支援事業	①アフターコロナを見据えたインバウンド消費拡大支援ツール(Webアプリ)の運営費を支援し、来客者数増及び売上拡大を図る ②負担金、補助及び交付金 ③事業費×市町ごとの登録店舗数に応じた率 (2,200千円×160店舗/240店舗) ④まちづくり福井株式会社	-	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	R4.4	R5.3	1,398		1,398		①②インバウンド消費拡大支援ツール(Webアプリ)の運営を支援し、アフターコロナを見据えた情報発信等を行うことができた。



実施計画概要							決算・実績					
No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果(定量的又は定性的) ②事業評価
									国・県補助額	臨時交付金	その他	
465	単	新型コロナウイルス感染症対策事業(衛生用品、検査キット購入)	①コロナ感染症予防及び感染拡大防止のため、手指消毒液等の衛生用品や検査キット等を購入する ②消耗品費 ③手指消毒液等 605千円 抗原検査キット 792千円 ④消防局職員	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.12	R5.3	1,397			1,397	①抗原検査キット 144個 手指消毒液 42本 その他(ハンドソープ、ごみ袋等) ②職員のコロナ感染防止対策の徹底を図るため、抗原検査キットや手指消毒液等の衛生用品を購入し、各署所へ配布・活用した。
466	単	デジタルスタンプラリー事業	①市内観光地を巡るデジタルスタンプラリーを実施し、個人型旅行による周遊観光を促進するとともに、特典に福井市産直ECサイトを活用し、コロナ禍における観光業振興及び農林漁業者支援につなげる ②委託料 ③デジタルスタンプラリー 1,737千円、ECサイト 278千円 ④スマートフォン等で利用登録した参加者	-	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.6	R5.3	1,372			1,372	①スタンプラリー 2回(夏・秋) スポット観光地 各10か所 参加者 延べ889名 ②コロナ感染症により落ち込んだ観光業を振興するため、非接触型のデジタルスタンプラリーにより個人型旅行の周遊観光につなげることができた。
467	補	保育対策総合支援事業費補助金	①職員と乳幼児等との接触による新型コロナウイルス感染症の感染リスク軽減及び業務効率化を図るため、保育の周辺業務や補助業務に係るICT等を活用した業務システムの導入を支援する ②負担金、補助及び交付金 ③補助率3/4、ただし事業内容によって上限あり 業務システム導入費 1,000千円以内/箇所 × 6箇所 翻訳機等の導入費 150千円以内/箇所 × 7箇所 ④保育施設等	-	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.4	R5.3	4,022	2,681		1,341	①業務システム導入施設 6園 翻訳機器等の購入施設 6園 ②保育業務に係るICT化システムの導入を支援することで、業務の効率化をすることができた。また、通常業務の負担を軽減することにより、感染対策などの追加的な業務を行うことができるようになった。
468	単	介護福祉サービス提供体制継続支援事業	①コロナ感染拡大防止のためのマスクや消毒液等を市で一括購入し、コロナ感染症が発生した介護サービス事業所に物資を提供することで、施設内での集団感染防止や介護サービス提供体制を継続を支援する ②消耗品費 ③マスク、手袋、ガウン、消毒液等 ④介護サービス事業所及び利用者	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.8	R5.3	942			942	①フェイスシールド 4,000枚、アイソレーションガウン 4,000着、手指消毒液 120L、ヘアキャップ 2,000枚 ②介護サービス事業所の職員や利用者へコロナ感染者が出た際に、大量の衛生用品が必要となるため、備蓄が不足している事業所に提供することで、利用者に必要な介護サービスの継続を図ることができた。
469	単	新型コロナウイルス感染症対策学校対応業務	①コロナ感染症の感染拡大により学校対応業務が逼迫する中、会計年度任用職員を雇用し、学校からの陽性者報告のデータ入力や学級閉鎖等の措置、国への陽性者報告書作成等を行う ②報酬及び手当 ③報酬 @6,740円×21日×6月 通勤手当 @263円×21日×6月 ④小中学校	-	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.10	R5.3	876			876	①会計年度任用職員 1名(半年間雇用) ②学校からの陽性者報告のデータ入力や国への報告書作成などのコロナ感染症に係る業務増大に対応することができた。
470	単	公衆浴場燃料費助成	①物価統制令により入浴料金が統制されている公衆浴場に対して燃料費を助成し、コロナ禍における原油価格高騰による経営への影響を緩和する ②負担金、補助及び交付金 ③月ごとの原油価格高騰相当分×使用量 ((91.6円/ℓ - 69.5円/ℓ)×180,000ℓ) 重油価格は石油情報センター発表価格を参照 ④浴場組合加盟の公衆浴場 7社	○	④-I. 原油価格高騰対策	R4.6	R5.3	834			834	①支援件数 3件 ②コロナ禍における原油価格高騰の影響を受け、物価統制令により入浴料金が統制されている公衆浴場に対して燃料費を助成することで、経営への影響を緩和することができた。
471	補	障害者総合支援事業費補助金	①障がい福祉サービス事業者等のICT導入を支援し、接触や対面によるコロナ感染症拡大防止と併せて生産性向上の取組を促進する ②負担金、補助及び交付金 ③タブレット端末等の導入経費 事業者の導入経費 × 1/3(交付金活用分) ただし、上限補助額 1,000千円/事業者 ④障がい福祉サービス事業者	-	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.4	R5.3	1,580	1,051		529	①支援事業所数 6事業所 ②ICT機器の導入を支援することにより、コロナ感染症の濃厚接触者の予防など感染拡大を防止するとともに、事業所等の生産性向上の取り組みを促進することができた。
472	単	オンライン物産展開催事業	①コロナ感染症が長期化する中、クラウドファンディングサイトにおいて福井の名産品を出品するオンライン催事を開催する ②負担金、補助及び交付金 ③特設ページ作成等 3,000千円 ④中小企業者、個人事業主	-	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	R4.4	R5.3	460			460	①オンライン催事出展者数 12プロジェクト ②コロナ感染症が長期化し物産展等の開催が制限される中、プロジェクトをクラウドファンディングサイトに一括して掲載することで、福井ならではの新商品やサービスを実現したい企業の挑戦を後押しすることができた。
473	単	修学旅行キャンセル料補助事業	①コロナ感染症の拡大により、実施を予定した修学旅行をやむを得ず中止した場合に生じるキャンセル料の一部を支援する ②負担金、補助及び交付金 ③小学校 2,350人×30千円×20%=14,100千円 中学校 2,230人×40千円×20%=17,840千円 ④修学旅行参加学年の保護者	-	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	R4.6	R5.3	390			390	①修学旅行キャンセル料支援 1校 ②コロナ感染症の拡大により、実施を予定していた修学旅行をやむを得ず中止等した場合に生じるキャンセル料の一部を支援することで、保護者の負担を軽減することができた。

実施計画概要								決算・実績				
No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果(定量的又は定性的) ②事業評価
									国・県補助額	臨時交付金	その他	
474	単	水産物物価高騰対策支援事業	①コロナ禍における物価等高騰の影響を受ける漁業者の経営安定を図るため、鮮魚出荷等に使用する漁業用資材の価格高騰相当分を支援する ②負担金、補助及び交付金 ③6,298千円 × 0.23(値上げ率) × 7/12(9月以降分) × 1/2 ④漁業協同組合	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.12	R5.3	206		206		①②コロナ感染症や物価等高騰の影響を受ける漁業協同組合に対して、鮮魚出荷等に使用する水の価格高騰額の一部を支援し、漁業者等の負担軽減及び経営安定を図ることができた。
475	単	農業者収入保険加入推進事業	①コロナ禍における物価等高騰の中にあっても、農業者の所得を確保し営農を継続するため、新たに収入保険に加入する際の保険料の一部を支援する ②負担金、補助及び交付金 ③保険料 11,250千円 × 1/6 ④農業従事者	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.12	R5.3	171		171		①支援農家数 46件 ②コロナ禍で収入が減少している農業者に対して、農業経営収入保険への加入に係る保険料の一部を支援することで、収入保険への加入を促進し、経営安定を図ることができた。
476	単	GIGAスクールサポーター配置事業	①GIGAスクール構想の実現のため、専門的知識を有する技術者を配置し、ポストコロナに向けた学校ICT化をさらに推進する ②報酬 ③専門職と同職程度の金額で、4人分 報酬 : @7,266円 × 198日 × 4人 特別給 : @7,266円 × 16.5日 × 2.4月 × 4人 通勤手当等 : 731千円 ④小中学校	-	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.4	R5.3	6,854	6,854			【臨時交付金の充当なし】 ①GIGAスクールサポーター 4人 ②GIGAスクール構想実現のため、専門的知識を有する技術者を配置し、ポストコロナに向けた学校ICT化をさらに推進することができた。
477	単	保育所等給食材料費高騰対策事業	①コロナ禍における原油・物価高騰に伴い、保護者等の負担増加につながらないよう、私立保育園等の食料費高騰相当分を支援する ②負担金、補助及び交付金 ③県1/2、市1/2 約5,300人 × 360円 × 9月 ④私立保育園等	○	④-II. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	R4.7	R5.4以降					5年度へ繰越事業 (事業完了後、効果検証)
478	単	定置網漁業支援事業	①コロナ禍における物価等高騰並びに台風等の自然災害により甚大な影響を受けた定置網漁業の経営安定を図るため、定置網更新等を支援する ②負担金、補助及び交付金 ③網更新等 96,000千円 × 8/10(県補助4/10) 網更新等 3,204千円 × 8/10 網処分等 805千円 × 1/3 ④福井市漁業協同組合及び越前漁業協同組合	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.12	R5.4以降					5年度へ繰越事業 (事業完了後、効果検証)
479	単	国県営造成施設管理体制整備促進事業	①コロナ禍における物価等高騰の影響を受ける土地改良区の電気料増額分の一部を支援する ②負担金、補助及び交付金 ③令和4年度電気料高騰相当分の37.5% (県1/2、市1/2) ④土地改良区	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.4	R5.4以降					5年度へ繰越事業 (事業完了後、効果検証)
480	単	ふくい元気「買い福」キャンペーン事業(追加分)	①コロナ禍における物価等高騰の影響を受ける市内飲食店等で使用できるデジタルバウチャーを追加発行し、消費喚起を促すことで、商業者を応援し、地域経済回復を後押しする ②委託料 ③@1,000円×5万枚 + @500円×30万枚 計200,000千円 発行・振込手数料 5,038千円 広報費 3,960千円 コールセンター 1,375千円 事務諸経費 7,194千円(発行システム保守管理等) ④市民等、商業者	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.12	R5.4以降					5年度へ繰越事業 (事業完了後、効果検証)
481	補	妊娠出産子育て支援交付金	①コロナ禍における物価等高騰の影響を受ける妊婦及び子育て世帯等が安心して出産・子育てできる環境を整備するため、国補正予算に対応した支援を行う ②負担金、補助及び交付金、需用費 等 ③給付金 231,000千円 封筒・葉書等事務諸経費 1,088千円 (国2/3、県1/6、市1/6) ④妊婦、子育て世帯等	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.12	R5.4以降					5年度へ繰越事業 (事業完了後、効果検証)

実施計画概要							決算・実績					
No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	財源内訳			効果検証 ①成果（定量的又は定性的） ②事業評価
									国・県補助額	臨時交付金	その他	
482	単	マイナンバー取得促進事業	①マイナンバーカードを利用して各種証明書を発行することができるコンビニ交付サービスにおける各種証明書発行手数料を減免し、利便性を体験できるマルチコピー機を設置するとともに、取得特典として本市独自のクーポン等を配布し、コロナ禍における物価等高騰の影響を受ける市民及び農林水産業者等を支援する ②委託料、印刷製本費、広告料 等 ③手数料変更作業等 10,261千円 発行手数料減免 1,100千円(100円/件×11,000件) 特典クーポン原資 42,000千円(3,000円×14,000枚) 広報費、郵便料等事務諸経費 5,652千円 ④市民及び農林水産業者等	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.12	R5.4以降					5年度へ繰越事業 (事業完了後、効果検証)
483	単	新型コロナ対策経営安定借換支援事業	①コロナ感染症の長期化及び原油価格・物価高騰による経済活動回復の遅れが懸念されるため、借換え時の信用保証料を補給し、据置期間の延長や月返済額の変更がし易い環境を整備する ②負担金、補助及び交付金 等 ③借換想定 24億円に対する信用保証料 ④コロナ関連融資を受けている中小企業者	○	④-III. 新たな価格体系への適応の円滑化に向けた中小企業対策等	R4.6	R5.4以降					5年度へ繰越事業 (事業完了後、効果検証)